

日本工学院八王子専門学校		開講年度	2019年度（平成31年度）		科目名	臨床医学特講 2	
科目基礎情報							
開設学科	鍼灸科		コース名			開設期	後期
対象年次	3年次		科目区分	必修		時間数	45時間
単位数	3単位		授業形態	講義			
教科書/教材	「解剖学」「臨床医学各論」 指定教科書／必要に応じて資料を配布						
担当教員情報							
担当教員	岡安 維蓉、矢野 恭一郎			実務経験の有無・職種	有・鍼灸師		
学習目的							
日常よく遭遇する疾患の病態や症状、診断所見などを理解することを目的とする。本科目では、機能的な不具合によって生じる病態を理解することを目的とする。これら運動器の症状は、原因疾患が存在しないことが少なくない。症状発生の原因を、身体的構造や機能の変化から類推するために必要な筋骨格系と神経系の基本的構造と機能を学ぶ。							
到達目標							
次の2点の能力を獲得することを目標とする。①運動器疾患の病態や症状、診断所見を説明できる。②筋骨格系と神経系の基本的構造と機能を理解したうえで、腰痛や肩こりはじめ、運動器の症状発生の原因を、身体的構造や機能の変化から類推できる。							
教育方法等							
授業概要	運動器の傷害を理解するうえで必要な筋骨格系と神経系の基本的構造を学んでいく。①授業前に配布される資料を使って予習。②各回の授業内容に沿ったテストの実施。③解答・解説。④資料を使って復習。予習・テスト・解説・復習のルーティンで授業展開し知識を深める。解説の中で関連疾患について概説する。						
注意点	授業日数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。講義時間に無連絡で20分以上遅れた場合、受講はできるが出席の扱いをしない。明確な理由が無い早退は出席したとは認めない場合がある。 課題は、本科の規則に従った形式で提出する。特定の指示が有る場合を除いて、手書きでの作成を原則とする。						
評価方法	種別	割合	備 考				
	試験・課題	100%	期末試験				
	小テスト	0%					
	レポート	0%					
	成果発表 （口頭・実技）	0%					
	平常点	0%					
授業計画（1回～15回）							
回	授業内容			各回の到達目標			
1回	細胞学			細胞のレベルでの恒常性維持のシステムの乱れを理解する			
2回	循環			循環器系の調整システムを理解する			
3回	呼吸			呼吸器系の調整システムを理解する			
4回	消化と吸収			呼吸器系の調整システムを理解する			
5回	代謝			代謝系の調整システムを理解する			
6回	体温			体温の調整システムを理解する			
7回	排泄			腎・尿路系の調整システムを理解する			
8回	内分泌			ホルモン系の調整システムを理解する			
9回	生殖			生殖器系の調整システムを理解する			
10回	中枢神経系			脳・脊髄のシステムを理解する			
11回	末梢神経系			末梢神経系の調整システムを理解する			
12回	筋			筋肉系の調整システムを理解する			
13回	運動			反射・運動系の調整システムを理解する			
14回	感覚			感覚系の調整システムを理解する			
15回	免疫			免疫系の調整システムを理解する			

授業計画（16回～23回）		
16回	症状に対する原因解釈1	頭痛
17回	症状に対する原因解釈2	咳嗽
18回	症状に対する原因解釈3	不眠
19回	症状に対する原因解釈4	肩こり
20回	症状に対する原因解釈5	便秘・下痢
21回	症状に対する原因解釈6	月経異常
22回	症状に対する原因解釈7	痺症
23回	症状に対する原因解釈8	その他の症状